

企業で取り組む環境経営
エコアクション
21 vol.20

小さな目標を設定し
社員全員参加でコツコツと
中小企業らしい取組で
着実に成果を出す！



お話を聞きしたのは
株式会社 ビーシー工業
取締役 工務部長
にしながわ やすあき
西中川 保明さん



経営会議では、環境や安全対策の目標を声に出して読み上げ、意識づけをしています。

▶ CO2総排出量の実績



「エコアクション21に取り組んだきっかけを教えてください。」

環境対策なくしては企業活動が成り立たない時代になりISOの申請を検討していました。エコアクション21（以下E A 21）の方が中小企業も気軽に取り組め成果が出やすいと知り、環境対策の第一歩として選択しました。当社ではE A 21の目標を5カ年計画で設定。大きな目標を短期間で達成するのではなく、手が届きやすい目標を設定し、中長期的に削減していく方式を取っています。例えばCO2の排出量を5年間で8%削減と掲げた場合、初年度で2%削減、その次の年度はさらに2%削減と小さな短期目標をクリアしていくことで、長期目標を達成しています。産業廃棄物の収集運搬業は社会情勢の影響などで仕事量に波があるため、情勢に合わせて目標値の検討も進め、無理のない取組を進めています。

「結果を出すためにどのような工夫をされていますか？」

毎朝のミーティングで、エコドライブのマニュアルを読み上げています。軽油の使用量が徐々に削減できたのは一人ひとりの日々の心がけの結果と言えます。エコドライブの活動により

15年間無事故という成果も出ています。また月1回の経営会議に社員全員が参加し目標の進捗状況を確認。さらに、半期ごとに軽油の使用量や電力使用量などを振り返り、大きな変動があれば取組の遂行状況を確認し対策を協議します。会議では自由に発言できる環境を大切にしています。老朽化した運搬車を低燃費車に変えたり、熱中症対策と冷房の適切な運転のためにファン付きの作業着を導入するなど、提案はどんどん実行しています。散水の水の削減のために雨水を活用する提案があった際は、社員自ら雨水回収のタンクをDIYしました。

「一人ひとりの意識向上のために実施していることは？」

社員からの提案を具体的に形にすることが社員のモチベーション向上につながっていると思います。また、E A 21

を全員参加の取組とするため個人のテーマを設定しています。事務所では電力消費や紙の使用量の削減、現場では軽油使用車両の燃費調査や過積載運行の防止など、担当業務に沿ったテーマを掲げ、年度ごとに結果を振り返ります。社員自身が達成感を味わえる目標設定を行い、結果を残せるところがE A 21の魅力。中小企業の柔軟性や小回りを生かした取組ができる環境マネジメントシステムだと思います。

取組項目	活動内容	E A
CO2削減	休日・夜間時の主要電源カット	A, A+, A
	印刷物作成部数最小限化	A, A+, A
	グリーンカーテンの実施	B, A, C, D, E
	太陽熱遮断の工夫	A, A+, A
車間	軽油使用車両の燃費調査	A, A+, A
	自主点検・整備実施	A, A+, A
	過積載運行の防止	A, A+, A
清水量削減	安全運転の徹底	A, A+, A
	雨水の有効利用	E, A, B
その他	廃棄物の資源化の推進	B, A

個人のテーマの一例。業務内での配慮や、日常的にできるエコな工夫など、幅広い内容です。

株式会社 ビーシー工業

所在地 〒712-8051 岡山県倉敷市中央9-12-37(事業本部)

従業員数 15名 認証・登録日 2008年5月

産業廃棄物の収集・運搬・中間処理を中心に、機械器具の設置、プラント設計などを行っています。

エコアクション21

環境省が策定したガイドラインに基づいて環境経営のためのしくみを構築・運用している事業者を認証し登録する制度です。



エコアクション21

エコアクション21 地域事務局岡山県環境保全事業団

〒701-0212 岡山市南区内尾665-1 Tel 086-298-2122 Fax 086-298-2496

Mail ea21@kankyo.or.jp http://www.kankyo.or.jp

Facebook https://www.facebook.com/ecoaction21/